



学校長あいさつ

糸満市立米須小学校は、明治 13 年 9 月 28 日に摩文仁小学校として開校され、長い歴史の中で、合併や独立、移転、改称等の変遷を経て、創立 143 年を迎える県内でも古い伝統のある学校です。また、平成 30 年 4 月には米須小学校大度分校が開校し、教育活動を共にしております。

校区は、太平洋戦争での終焉の地であり、平和祈念公園、ひめゆりの塔、ずみせんの塔などがあります。先人は、戦後の幾多の苦難にも屈せず、叡智を集結して復興し、自力で校舎を建て、子弟の教育を開始しました。その不屈の精神や和を尊ぶ心は、地域の人々に脈々と受け継がれています。また、校舎の北には、福井泉や米須グスク、南には太平洋を見下ろし、ジョン万次郎上陸の大度海岸があり、史跡や景観に恵まれた地です。

令和 5 年度の児童数は 143 名で、各学年 1 学級ずつの小規模校ではありますが、児童、保護者、地域の方々とのふれあいを大切に教育活動に取り組んでおります。本校の特色ある取組として、たてわり班清掃活動や昭和 54 年から 44 年間継続している業間マラソンがあります。

本校では、「よく考え、思いやりのある、たくましい子の育成」を教育目標に掲げ、愛郷心を育み、地域社会に貢献できる人材の育成を目指し、日々邁進しております。また、子どもが生き生きと学び、自主的に活動し、保護者・地域から信頼される学校、児童や教師が楽しく通える学校となるよう努めてまいりますので、保護者、地域の皆様のご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



糸満市立米須小学校

校長 高良美奈子